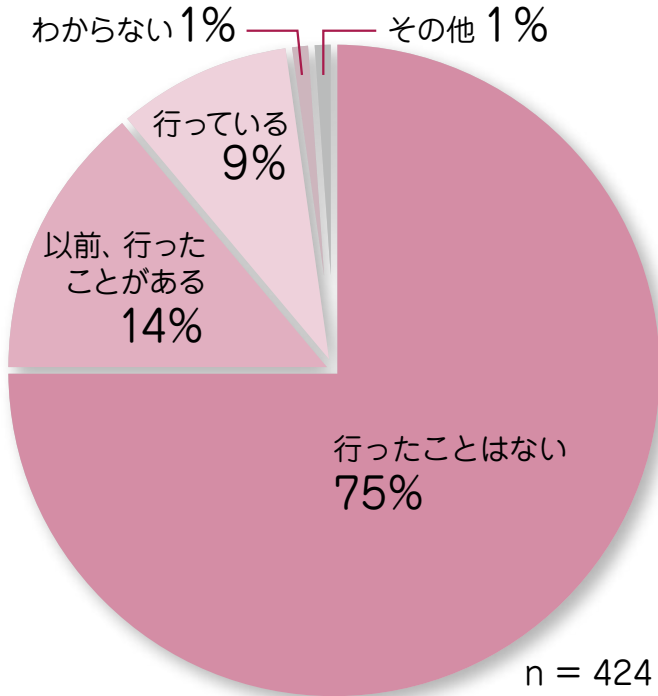


Q. 主治医に指示された以外の治療法、いわゆる民間療法を行ったことはありますか？



行ったことがある方は23%と、12年前(25%)とほとんど変わっていませんでした。“糖尿病に効果あり”とうたう商品の広告を見たことがある人は80%、宣伝や勧誘を受けたことのある人は4人に1人に上り、そして同数が「関心がある」と答えています。真偽の程は不明であっても惑わされかねないのが現状といっても過言ではありません。

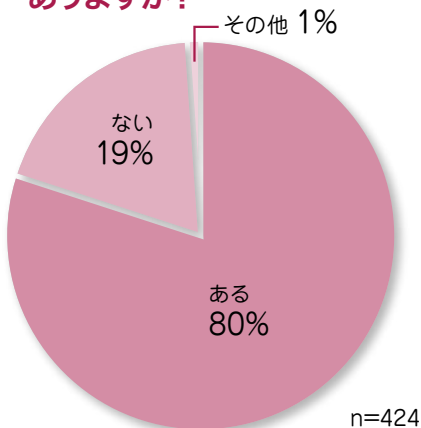
経験者にその効果を聞くと、「ある／とてもある」と答えた人が27%、「あるような

いような」という人が50%と、意外とポジティブに捉えている人が多いようです。

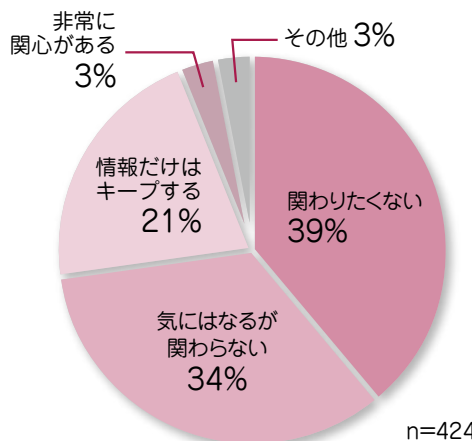
また、実際にどうしているのかを記載してもらったところ、糖尿病のために実践していることとして「糖質制限」との回答が60%以上もおられました。その他ではベジファースト、種々の水やお茶、酢しょうが、菊芋、ヤーコン、グルテンフリー、メガビタミン療法など、様々な名称が出てきました。

自由記述では、「たくさんあり過ぎてどれ

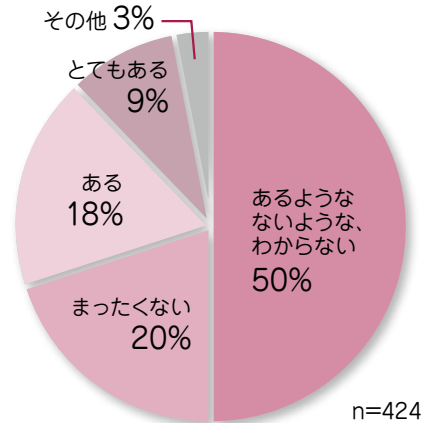
Q. 糖尿病に効果があるとうたう民間療法の広告を見たことはありますか？



Q. 民間療法について、どのように対応していますか？



Q. 民間療法は糖尿病に対して効果はありましたか？



が良いのか判断しがたい’楽して美味しいものいっぱい食べて血糖値を下げようなんて、そんな「甘い」話があるはずがない、’効かないのはわかっている、親族などから強く勧められると断りづらい、’ドクター監修の治療本を何冊か読み、薬をもつかむ気持ちで本に書いてある所に連絡して、いろいろな薬らしきものを数年試したが何の効果もなかった。高い勉強代を支払った’等々、様々なご経験や意見を頂戴しました。

●コメンテーター●

鈴木吉彦 (日本医科大学客員教授、HDCアトラスクリニック院長)

「高い勉強代」を支払った、というのが最も正直な回答かもしれません。糖尿病の治療薬は日ごとに増加し、薬の種類や服薬回数も変幻自在になってきました。そのため、民間療法が混在すると医療側の処方にも悪影響を及ぼす可能性があります。特にSGLT2阻害剤を服薬すると尿糖排泄が増加し結果的に糖質がほしくなります。もし患者さんが「糖質制限」を一方的に行っていたらどうなるでしょうか。適正な処方効果を損ねるような結果を招かないためにも、機能的食品を含めた民間療法についての選択は医療スタッフによる指導を仰ぐことが欠かせません。合併症を起こしてしまえば「高い勉強代」では済まなくなるかもしれないのですから。